営業資料

再エネアグリゲーションサービスのご案内

1. アグリゲーション事業の提案

2022 年 4 月から新たに施行された FIP(Feed in Premium)制度では、再生可能エネルギー発電による電力は、発電事業者が卸電力取引市場（JEPX）と取引して売電します。また、FIT 制度期間が終了した卒 FIT 電源等の FIT 制度によらず電気を使用する施設に電気を供給する電源も自ら市場で取引する必要があります。また、複数の発電所を取りまとめて市場取引を担うアグリゲーター制度（電気事業法上の特定卸供給事業）も同時に整備されました。

当社はアグリゲーターとして認定を受けて、再生エネアグリゲーション事業に取り組んでいます。また、創業 75 年以来取組み培った水力発電技術を主とした再エネ電源の開発から JEPX 市場売電までのサービスをワンストップで提供いたします。

2. 当社の取り組み NKRE100 実証事業 2023 年 7 月開始

当社が保有する水道山水力発電所および四時ダム発電所を FIP 化し、卸電力取引市場(JEPX)を介して、自社再エネ電力を NK 拠点に小売する実証事業を 2023 年 7 月に開始し、RE100 を実現しました。

出典）日本工営エナジーソリューションズ株式会社（当社の親会社）

3. 日本工営グループのアグリゲーション事業の特徴

アグリゲーション事業が先行している欧州においてアグリゲーターに出資し、事業連携とノウハウを蓄積しています。日本国内向けに自社開発の市場取引システムを開発しました。また、国内では珍しい水力アグリゲーションの実績を積み上げます。

4. 日本工営グループのワンストップサービス

① 発電所のリニューアル計画・事業性評価・資金計画等
② 発電所の設計・施工・維持管理・運営
③ 事業に伴う資金調達、出資、発電所の買取など
④ 許認可等の申請・手続き
（電気事業法、FIP 認定、系統連系協議等）
⑤ 発電予測システムのサービス提供
⑥ JEPX 市場取引
⑦ 電力使用施設への電力供給
⑧ 契約書作成、利益還元に関する諸手続き

5. 事業の概要

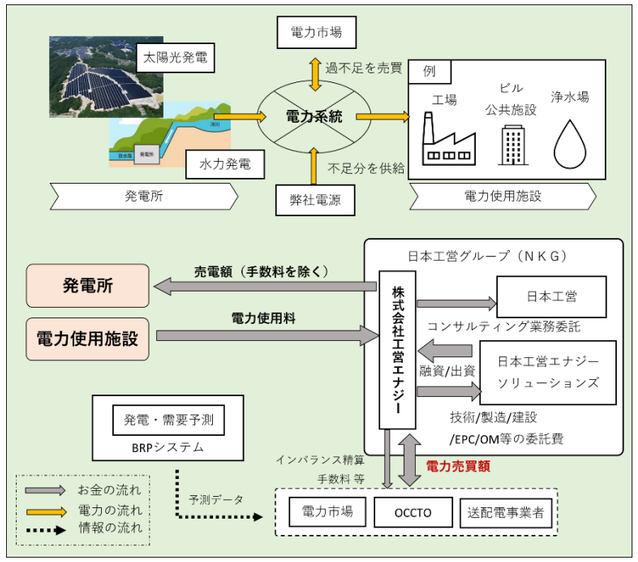
(1)事業スキーム例

お客様の再エネ電力を当社が電力市場や電力使用施設に売電し、得られた収益から弊社の手数料を除いた額をお客様にお支払い致します。電気の供給先については、お客様の関連施設へ供給することが望ましいと考えます。

事業のおおまかな流れは以下のとおりです。

① お客様と当社とがアグリゲーション契約を締結、お客様の発電所からの再エネ電力を当社が電力市場や電力使用施設に売電
② 事業経費（託送料等）、当社の手数料を除いた売電額をお客様に配分
③ 電力使用施設へ供給した電力量に応じて電力使用料を請求
④ FIP を利用する場合はプレミアム精算に関する業務を弊社が代行

〇市場取引に用いる発電・需要予測システムとしては、当社の BRP システムを使用



(2)本事業に適した発電所

① 最大出力
太陽光：5MW 以上、風力 2MW 以上
水力：400~500kW 以上、その他
② 新たに開発する発電所、売却したい発電所など
③ リニューアル期にある発電所（初期開発から数十年経過）

(3)本事業に適した電力使用施設

① 安定して電気を使用する施設（24 時間操業の下水処理場、浄水場、ホテル、病院、工場等、冷蔵・冷凍倉庫・・・・）
② 発電所と同程度の規模の施設
③ 休日に稼働する施設

(4)お客様にご準備頂きたいこと

① 発電所・電力使用施設に関する情報のご提供
② 許認可等の申請・手続きに伴うご支援
③ 事業実施に伴うご要望、課題等の情報提供
④ 発電所の OM 実施内容および設備停止の事前連絡
⑤ 電力使用施設の電気工事に関する事前連絡

6. お客様のメリット

① 再生可能エネルギー導入（カーボンニュートラル）による社会貢献、FIP 推進による国策への貢献
② 市場取引事業の早期開始（当社の実証事業が 2023 年 7 月開始）
③ システム提供から市場売電までの多岐にわたるプロセスを一手に委託
④ 卒 FIT 対策※1 など

※1：卒 FIT は原則 FIP 適用外のため、FIP 関連業務を除いた市場売電代行になります。

7. 当社グループのメリット

① 再生可能エネルギー導入（カーボンニュートラル）による社会貢献、FIP 推進による国策への貢献
② 再エネ電源リソースの拡大とアグリゲーターとしての事業拡大 JEPX 市場取引の実績を拡大

お問合せ：株式会社工営エナジー（日本工営グループ）https://www.koeienergy.co.jp/company/ TEL：03-5215-6926 E-mail koeienergy@n-koei.co.jp